

環境計画の概要

ユニーは持続可能な社会を目指し低炭素社会を実現するために、環境方針に基づき、具体的な環境目的・目標数値を設定して取り組んでいます。さらにエコ・ファースト企業として継続的な環境保全活動を行っています。現在だけではなく、未来のことも考えて計画を立て、お客様と一緒に「未来の子供達に美しい自然を残したい」を実現していきます。

環境計画

| 環境方針 | 取り組み項目 | 2010年度目標 | 2010年度結果 | 評価 | 2011年度目標 |
|------------------|---|---|---|----|--|
| 環境マネジメントシステムの構築 | ●ISO14001による全社における環境マネジメントシステムの構築 | ●「エコ・ファーストの約束」を環境実施計画の目的目標にする | ●「エコ・ファーストの約束」を環境実施計画とし、担当部署を特定 | ○ | ●「エコ・ファーストの約束」の更新に伴い、実施計画を見直す |
| | | ●環境負荷低減について目標値を設定し、毎月記録と結果を本社に報告する。目標値未達成店舗は原因を究明し対策を立てる | ●エネルギー・廃棄物排出状況・レジ袋削減・排水水質管理・リサイクルなどの管理システムにより、目標管理を実施 | △ | ●環境負荷低減について目標値を設定し、毎月記録と結果を本社に報告する。目標達成のためのPDCAを確立する |
| エコストアの実現 | ●省エネ設備によるエネルギー削減 ●環境配慮商品の販売による低炭素型ライフスタイルを提供する | ●新規開店店舗および、既存店舗への省エネ機器導入計画を立てる | ●モール型大型店舗の設備に省エネ機器を導入し効果を測定 | ○ | ●新規開店店舗および既存店舗への省エネ機器導入計画に従い、順次実施する |
| | | ●環境配慮型PB商品ecolonの開発・販売を拡大し、低炭素型ライフスタイルをお客様と一緒に推進する | ●アビタ千代田橋店で消費者サポーターチーム「リサーチャーズクラブ」がecolonの開発・販促に参加 ●低炭素型ライフスタイルをお客様と一緒に推進する「リサーチャーズクラブ」をモデル店舗（アビタ千代田橋）で実施 | ○ | ●環境配慮型PB商品ecolonの開発、販売を拡大する（イズミヤ、フジとも協働する） ●「リサーチャーズクラブ」の活動を継続拡大し、消費者目線の環境配慮型商品の開発・販売を進める |
| 環境負荷の低減 | ●省エネへの取り組み | ●CO2を原単位で1%削減する | ●前年比 1.6%削減 | ○ | ●CO2を原単位で1%削減する |
| | | ●全店での展開を図る | ●全店で省エネ委員会を開催 | ○ | ●全店での展開を図る |
| | ●物流システムの見直し | ●使用エネルギーを1%削減する | ●電気使用量 1,082,131kwh (100%) ●ガス使用量 26,316千㎡ (108.1%) ●石油使用量 9,411千ℓ (93.5%) | × | ●使用エネルギーを1%削減する |
| | | ●物流の合理化による環境負荷低減を図る | ●輸送距離・量・エネルギー使用量いずれも削減 | ○ | ●物流の合理化による環境負荷低減を図る |
| | ●包装資材の使用削減 | ●段ボール 5%削減 | ●前年比 1.7%削減 | × | ●段ボール 5%削減 |
| | | ●容器包装の規格・素材の見直しを図る | ●バイオマスプラスチック製容器の店頭回収・再生製品を作製 | ○ | ●容器包装の規格、素材の見直しを図る（有料レジ袋にバイオマスプラスチック製品を採用する） |
| 廃棄物の適正処理とリサイクル推進 | ●廃棄物排出削減 | ●包装資材使用削減 5% | ●レジ袋 964t (93.7%) △6.3% ●包装紙 182t (92.4%) △7.6% ●紙袋 208t (87.8%) △12.2% | ○ | ●包装資材使用削減 5% |
| | | ●関東関西地区での実施拡大を図る | ●食品取扱 35店舗中5店舗で実施 (14.3%) ●レジ袋配布店舗 22.8%、有料化店舗 88.7%、全社換算…72.3% | × | ●中京地区での完全実施を図る |
| | ●食品リサイクル推進 | ●レジ袋辞退率 75% | ●廃棄物総排出量 3.0%削減 ●廃棄物処理場・リサイクル現場を確認 | × | ●レジ袋辞退率 76% |
| | | ●富山県、石川県、千葉県、山梨県、埼玉県でリサイクルループを確立 | ●神奈川県のリサイクルループの再生利用事業計画が認定され、千葉県・三重県・富山県を申請済 ●愛知県ヒラテ産業のリサイクルループ、安城市・岡崎市店舗も参加、DIDIに大口町参加 | △ | ●千葉県・富山県・埼玉県・石川県・京都府・奈良県・長野県・岐阜県のリサイクルループの再生利用事業計画の認定 |
| | ●店頭容器包装回収の推進 | ●リサイクル率 45% ●発生抑制 5% ●再生利用等実施率 50% | ●リサイクル率 48.9% ●発生抑制 △8.6% ●再生利用等実施率 59.0% | ○ | ●リサイクル率 50% ●発生抑制 5% ●再生利用等実施率 55% |
| | | ●リサイクルボックスの回収実績5%向上 | ●牛乳パック 621,980kg (97.87%) ●トレイ 321,549kg (96.33%) ●アルミ缶 521,590kg (109.97%) ●ペットボトル 1,755,475kg (108.37%) ●リサイクルボックス回収実績 5.1%向上 | △ | ●リサイクルボックスの回収実績5%向上 |
| 環境情報の開示と環境保全活動 | ●環境情報の開示 | ●リサイクル実績向上 3% ●リサイクル製品生産拡大 ●リサイクル製品（再生レジ袋）の使用拡大 | ●全店舗から回収 ●リサイクル製品（定規）作成 ●店頭回収35店舗で実施 | ○ | ●リサイクル実績向上 3% ●リサイクル製品生産拡大 ●リサイクル製品（再生レジ袋）の使用拡大 |
| | | ●啓発用などのDVD作成 ●売り場での環境配慮商品の情報開示 ●店舗での情報開示推進 | ●生物多様性DVD作成 ●eco:lonなどの情報を掲載 ●環境掲示板の設置を標準化 | ○ | ●啓発用などのDVD作成（従業員教育用） ●売り場での環境配慮商品の情報開示 ●店舗での情報開示推進 |
| | ●環境保全活動 | ●COP10関連事業に参加 ●全店でのクリーンキャンペーン実施 | ●COP10協賛事業を実施 ●全店実施 | ○ | ●創業100周年ユニーグループ事業実施 ●全店でのクリーンキャンペーン実施 |
| | | ●従業員および関係する人々への環境教育実施 ●子供環境学習55回、農業体験10回実施 | ●廃棄物分別「ユニーのゴミ図鑑」を発行 ●子供環境学習71回、農業体験4回実施 | ○ | ●廃棄物分別・CO2削減についての教育を実施 ●子供環境学習90回、農業体験10回実施 |
| 環境汚染防止 | ●環境汚染物質の排出抑制と監視 | ●各地域環境展、シンポジウム等への参加 | ●COP10協賛事業「テーブルの上の生物多様性」を開催、メッセナゴヤ、EPOCに参加 ●グリーンロジスティック研究会に参加 | ○ | ●各地域環境展、シンポジウム等への参加 ●エコ・ファースト推進協議会活動 |
| | | ●環境関連事業者連絡会セミナー開催 ●全店舗での排水水質監視を実施 ●(清掃点検表の完全実施) ●低濃度PCBの適正管理実施 | ●講演会、リサイクル施設見学会 2回実施 ●水質検査の実施と排水管理マニュアルの徹底 | △ | ●環境関連事業者連絡会セミナー開催 ●全店舗での排水水質監視を実施 ●(清掃点検表の完全実施) ●低濃度PCBの適正管理実施 |